

令和2年5月期 業務実績報告書（経営総務課）

一般事項

特記事項

1 水道料金調定関係

項目	単位	A 当月期	B 当年度累計	C 計画累計	D 前年度同月累計	E 対計画比較	F 対前年比較
1 調定件数	件	30,565	60,955	60,900	60,987	55	△ 32
2 調定水量	m ³	685,250	1,303,996	1,281,200	1,295,388	22,796	8,608
3 調定料金(税抜)	円	182,982,275	350,955,453	345,000,000	347,610,454	5,955,453	3,344,999
4 口振加入件数	件	25,163	50,167	—	50,362	—	△ 195

2 下水道使用料調定関係

項目	単位	A 当月期	B 当年度累計	C 計画累計	D 前年度同月累計	E 対計画比較	F 対前年比較
5 調定件数	件	18,255	36,607	36,540	35,920	67	687
6 調定水量	m ³	406,612	784,148	753,900	756,346	30,248	27,802
7 調定料金(税抜)	円	63,981,693	123,941,239	118,547,000	119,698,377	5,394,239	4,242,862

3 給水業務関係

項目	単位	A 当月期	B 当年度累計	C 前年度同月累計	D 対前年比較(B-C)
8 給水人口	人	77,445	—	78,815	△ 1,370
9 給水件数	件	30,360	—	30,325	35
10 開栓処理件数	件	210	743	722	21
11 閉栓処理件数	件	297	532	569	△ 37
12 給水工事設計審査	件	51	151	155	△ 4
13 給水工事竣工検査	件	47	148	136	12
14 経年メーター交換	件	644	851	1,293	△ 442
15 メーター口径変更	件	4	7	14	△ 7
16 月末停止件数	件	△ 1	105	114	△ 9

4 排水設備業務関係

項目	単位	A 当月期	B 当年度累計	C 前年度同月累計	D 対前年比較(B-C)
17 排水設備工事確認申請	件	39	85	103	△ 18
18 排水設備工事完了検査	件	31	63	75	△ 12

5 水道料金徴収関係

項目	A 当月未収額	B 収納率	C 前年同月未収額	D 収納率
19 当年度分	209,517,073円	45.73%	201,122,761円	46.43%
20 過年度分	8,363,444円	95.61%	7,423,640円	96.08%
21 計	217,880,517円	-	208,546,401円	-

6 下水道使用料徴収関係

項目	A 当月未収額	B 収納率	C 前年同月未収額	D 収納率
22 当年度分	80,840,755円	40.68%	78,632,136円	39.16%
23 過年度分	4,158,000円	94.59%	4,272,549円	94.19%
24 計	84,998,755円	-	82,904,685円	-

7 受益者分(負)担金徴収関係

項目	A 当月未収額	B 収納率	C 前年同月未収額	D 収納率
25 当年度分	0円	-	0円	-
26 過年度分	3,199,700円	0.03%	4,019,530円	0.03%
27 計	3,199,700円	-	4,019,530円	-

8 入札・契約

(左:当月 右:累計)

項目	累計 (落札件数 / 入札件数)		工事請負		設計業務		業務委託		物品購入		その他	
	当月	累計	当月	累計	当月	累計	当月	累計	当月	累計	当月	累計
入札件数	25	25 / 36	10	10 / 10	7	7 / 7	2	2 / 3	6	6 / 16	0	0 / 0
契約締結	一般	1	1	1	0	0	0	0	0	0	0	0
	指名	19	27	9	9	7	7	1	1	2	10	0
	随契	5	8	0	0	0	0	1	2	4	6	0
	合計	25	36	10	10	7	7	2	3	6	16	0

《中止 当月 0件/累計 0件》《不調 当月 0件/累計 0件》《取消 当月 0件/累計 0件》《未契約 0件》

1. 5月期の経営状況

(1) 予算執行状況等について

・上水道事業
ア 収益的収支

当期の給水収益は182,982千円(税抜)で、前月期に比べて15,009千円の増で、対前年同月比では4,129千円の増となり、営業収益は201,881千円、営業外収益は事務手数料5,210千円を含む5,277千円となりました。

当期の営業費用は職員給与費や業務委託料など78,299千円、特別損失は118千円を執行しました。

イ 資本的収支

当期の収入は、加入金704千円のみでの執行となっています。

支出は、事務費2,599千円を執行しました。

ウ たな卸し資産購入限度額

当期は薬品に1,443千円を執行しました。

・下水道事業

ア 収益的収支

当期の下水道使用料は63,981千円(税抜)で、前月期に比べて4,022千円の増で、対前年同月比では3,215千円の増となっています。営業収益は70,371千円、営業外収益は雑収入1千円となりました。

当期の営業費用は職員給与費や業務委託料など67,424千円を執行しました。

イ 資本的収支

当期の収入はありませんでした。

支出は、職員給与費などを含む2,399千円を執行しました。

2. 今月の出来事

(1) 令和元年度水道事業の決算状況について

令和元年度決算を調製し、5月20日に市長へ提出しました。決算の概要は次のとおりです。

収益的収入	26億1,978万円	収益的支出	25億2,051万円
資本的収入	8億1,965万円	資本的支出	20億5,920万円
純利益	2,124万円		

令和元年度の給水収益は、20億5,528万円(予算比496万円増、対前年比1,599万円減)で決算しました。

(2) 総務企画常任委員会開催について

5月11日(月)に総務企画常任委員会が開催され、4月に組織統合で上下水道部を設置したことから、上下水道部の経営方針について及び下水道事業の概要や主要事業について等4件について調査を受けました。委員からは、下水道事業の概略や内容についてさらに調査を行いたいと要望を受けました。

(3) 5月期災害訓練を実施

5月26日(火)に5月期の災害訓練を実施しました。災害等で断水となった場合、給水タンクの設置が迅速に行われるよう訓練を行ったものです。

新体制後初めての設置訓練ということもあり、給水タンクの組立から給水までの一連の作業手順を確認しながら、正確かつ迅速に行えるよう訓練を行いました。

災害や事故時に、速やかに対応できるよう今後も訓練を実施していきます。



(仮設給水タンクを組み立てている様子)

令和2年5月期 業務実績報告書（水道施設課・下水道施設課）

水道施設課

経営分析の状況

◎ 配水量の状況

(単位: m³)

項目	当月実績 (A)	実績累計 (B)	計画累計 (C)	前年累計 (D)	比較 (E)	
					対計画 (B)-(C)	対前年度 (B)-(D)
総取水量	830,987	1,619,294	1,579,950	1,652,121	39,344	△ 32,827
総配水量	775,895	1,513,937	1,471,090	1,541,372	42,847	△ 27,435
1 有効水量	739,189	1,406,888	1,391,850	1,396,012	15,038	10,876
(1) 有収水量	689,661	1,312,819	1,293,600	1,304,771	19,219	8,048
(2) 無収水量	49,528	94,069	98,250	91,241	△ 4,181	2,828
2 無効水量	36,706	107,049	79,240	145,360	27,809	△ 38,311
(1) 漏水量	36,457	106,785	78,000	145,476	28,785	△ 38,691
(2) その他無効水量	249	264	1,240	△ 116	△ 976	380
3 有収率	88.89%	86.72%	87.93%	84.65%	-1.22%	2.07%

※ 当月期の最大配水量は、3日（日）に記録した【26,873m³】です。

◎ 主要な建設改良事業の状況

(単位: 件・千円)

主要な建設改良事業	予算 (A)		施工中 (B)		竣工 (C)		残額 (D) (A)-(B+C)	執行率
	件数	金額	件数	金額	件数	金額		
取水施設整備事業	1	6,160	0	0	0	0	6,160	0.0%
浄水施設整備事業	10	40,370	0	0	0	0	40,370	0.0%
配給水施設整備事業	60	1,165,720	3	7,382	0	36,234	1,122,104	3.7%

※ 件数及び金額は、工事+委託（事務費・人件費含む）の合計です。

特記事項

1 大萱沢浄水場2号ろ過池ろ過砂掻き取り作業実施

5月21日（木）大萱沢浄水場において、登米市水道事業浄水施設等管理運営業務受託者（明電舎・アイ・ケー・エス共同企業体）により、2号ろ過池砂掻き取り作業を行いました。この作業は、浮遊物の蓄積と微生物の繁殖によって閉塞したろ過砂の表面を、1cmから2cmの厚さで削り取りろ過能力を回復させることを目的として行うものです。

3基のろ過池を毎年1池ごと、計画的に作業を実施しています。



【2号ろ過池砂掻き取り作業状況】

2 下がり松取水塔ポンプピット内面清掃実施

5月20日（水）下り松取水塔において、登米市水道事業浄水施設等管理運営業務受託者（明電舎・アイ・ケー・エス共同企業体）により、取水ポンプピット内清掃を行いました。この作業は、ピット内へ流入した雑木、ゴミ及び堆積した土砂の排除を行い、安定した取水量を確保することを目的として行うものです。



【取水ポンプ清掃作業状況】

年3回（5月・9月・1月）計画的に作業を実施しています。

◎ 漏水調査結果について

漏水調査結果	施設	件数	漏水量 (m ³ /h)
	配水管	1	0.600
	付属施設	0	0.000
	給水装置	10	5.207
	計	11	5.807

【漏水調査結果：4月～5月（累計）】
 ※参考：漏水量削減効果（金額換算）
 約38,868円/日当たり
 算定：R1年度給水原価 278.89円
 累計漏水量 5.807m³/h
 5.807m³/h×24h×278.89円

下水道施設課

経営分析の状況

◎ 処理水量の状況

(単位: m³)

項目	当月実績 (A)	実績累計 (B)	前年累計 (C)	比較 (D) 対前年度 (B)-(C)	備考
特定環境保全公共下水道	55,190	110,605	102,986	7,619	3 処理場
米谷・錦織処理区	12,577	25,149	24,831	318	
豊里処理区	30,129	60,076	53,439	6,637	
津山処理区	12,484	25,380	24,716	664	
流域関連特定環境保全公共下水道	17,165	29,041	24,160	4,881	
農業集落排水	114,805	228,708	225,419	3,289	24 処理場
迫地区	9,270	18,026	17,829	197	
東和地区	3,117	6,254	5,608	646	
中田地区	31,047	62,164	61,713	451	
豊里地区	2,174	4,288	4,148	140	
米山地区	50,602	100,833	96,162	4,671	
南方地区	18,595	37,143	39,959	△ 2,816	
浄化槽（特地・個排）	43,174	82,215	75,574	6,641	1,805基
合計	496,407	972,489	969,690	2,799	

※流域関連特定環境保全公共下水道及び浄化槽については有収水量を記載

◎ 主要な建設改良事業の状況

(単位: 件・千円)

主要な建設改良事業	予算 (A)		施工中 (B)		竣工 (C)		残額 (D) (A)-(B+C)	執行率
	件数	金額	件数	金額	件数	金額		
管路整備事業	13	641,085	0	0	0	2,510	638,575	0.4%
処理施設整備事業	6	382,021	0	0	0	1,367	380,654	0.4%
浄化槽整備事業	80	124,382	6	5,863	0	805	117,714	5.4%

※ 件数及び金額は、工事+委託（事務費・人件費含む）の合計です。

特記事項

1 下水道水質検査実施

5月27日（水）・29日（金）公共下水道処理場4か所、農業集落排水処理場24か所及び流域関連特定環境保全公共下水道石越処理区接続点6か所において、登米市下水道水質検査業務受託者（北日本環境整備（株））により、下水道水質検査を行いました。この検査は、各処理場等からの放流水等を試料採取し、放流水が水質基準を満たしているか、年4回実施するものです。今回の検査結果、28処理施設の放流水は全て基準値内でした。



【佐沼環境浄化センター試料採取状況】

2 浄化槽整備推進事業契約状況

浄化槽設置工事契約の状況については、4月期の申請受付分26件のうち16件分（2件1契約として8工事）を起工し、6件分3工事の請負契約を締結しました。工事期間は約2カ月間を予定しています。5月期の申請受付は4件を受理しました。

○受付状況（5月末現在）

予定件数	受付件数	残件数
80	30	50